



新しい暮らし、ここから。

clásico

株式会社 野村建設



たしかな家で、ゆたかに暮らす

野村建設の創業は1921(大正10)年。まもなく創業100年を迎えます。

初代野村庄吉が岐阜県揖斐郡大野町で建築請負業を興したことに始まり、木造建築一筋に地域で信用という財産を積み上げながら着実に地歩を固めました。約30年前に取り組み始めました、北海道生まれの高気密・高断熱住宅「FPの家」は、当時「この東海地方ではそこまでの住宅性能が必要無いのでは？」と言われることもありましたが、しかし、住み始めてからのお客様の快適・喜びのお声からは、この住宅性能がこの地でも必要であることを実感したと同時に、これまで起きた大地震による住宅被害の少なさからは耐震性能に対しても安心していただくことができました。

そして、この約30年の間に日本の住宅は「省エネ化」へと進み、今では「高気密・高断熱」の住宅が多くなってきています。高気密・高断熱の中身やレベルは各社バラバラではありますが、国自体がそのような方向へ向かっていることは弊社としてもこの30年間の実績により自信を持つ結果となりました。

建築業界全体が住宅性能に対する意識を高めたことで「高気密・高断熱」化が進んだ過去10年に渡り、私たち

野村建設では住み心地が「快適」な上で、その性能の先の「豊かな暮らしとは何だろう?」ということを追求してきました。その答えの一つとして、建築家・伊礼智氏、造園家・荻野寿也氏と協働してモデルハウス「くらしこの家」を建築致しました。「くらしこの家」では、真夏の暑い・真冬の寒いという外気温の影響を受けず快適で健康に暮らせることに加え、春や秋の風の通り、落ち着いて寛ぐ場所、四季を楽しむお庭など、家の中で心地よい居場所がそこかしこにあります。

「たしかな家で豊かに暮らす」の信念のもと、これからも住宅性能の技術と、心地よい設計力とを磨き続けることで、強さも、心地よさも共にした住まいをお創りし、培った1世紀の貴重な経験とノウハウでお客様の永年の快適で心地よい暮らしを実現してまいります。そして、建築させていただいたオーナー様にこれから先もいつでも頼っていただけるように、会社を永く繁栄し、進化しながら邁進して参ります。

代表取締役社長 井上 哲志



大切にしていること《設計編—①》



外に出かけるより、
家の中で1日中過ごしたい
(損斐川町・Mさま)

暑さで目覚めることが
なくなりました
(各務原市・Kさま)



冬、薄着になりました
(大野町・Mさま)

ストーブの前から動かなかった子供たちが
朝から動き回っているのは暖かいから
(岐阜市・Sさま)



子供が風邪をひく回数が
少なくなりました
(神戸町・Hさま)

お掃除が楽しく、
毎日コツコツできます
(岐阜市・Wさま)



家ってこんなに
気持ちのいい場所なんだ
(羽島市・Mさま)

住まいと暮らし

● 1年中過ごしやすい室温であることは、心地よいと感じるための大切な要素。だからこそ真夏・真冬にも快適に過ごしていただく住宅性能は必須です。性能を発揮するために意匠設計・構造設計・温熱計算の3段階で住宅設計を行っています。

● 手足に触れる素材の質を高め、長く使ってこそ良い風合いになる自然の素材をご提案しています。気持ちの良い素材は、使っていて愛着がわき、「お手入れすることが好きになった」という声を伺います。

● 建築場所の風の特徴と周囲の建物環境を読み取り、家と窓の配置計画をしています。春や秋は家の中を風が抜ける心地よさを感じていただけるように、また周囲からの視線を避け外のいいものを取り込む窓を配置しています。

「たしかな家でゆたかに暮らす」ために大切にしていることがカタチになったモデルハウス。
見て、ふれて、相談して、心地よさを五感でたしかめてみませんか。



モデルハウス見学予約

大切にしていること《設計編—②》

住まいと庭

- 建築する敷地を読み取り、敷地全体の余裕と木立の庭を作るご提案をしています。
- お庭ができると窓際が心地よい場所となるだけでなく、休みの日の外ではんなど家族で過ごす時間がより愉しくなります。そんなソト、ナカつながる暮らしをご提案しています。
- 「お庭のワークショップ」の機会を設けて、なるべくお施主様がお庭づくりから関わり、その後のお庭にも愛着を持っていただけるきっかけをご提供しています。



気がつくと家族が庭で過ごしているんです。
本当に家族全員が自然体で庭を楽しんでいる感覚
(大野町・Yさま)

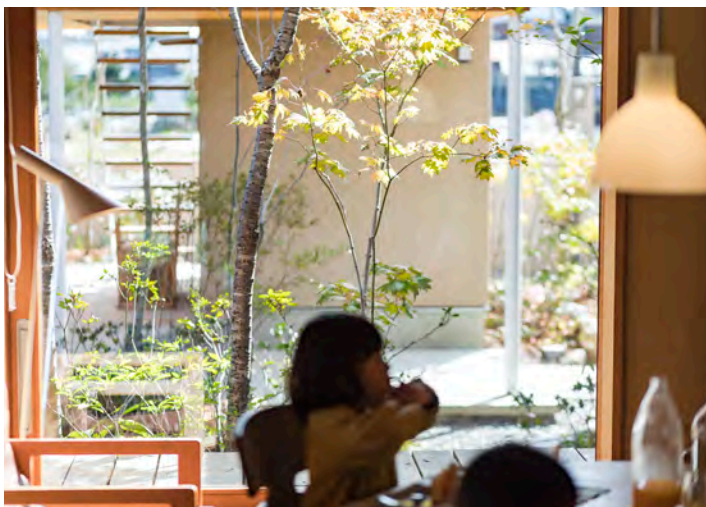


この木は私が
植えたの！
(一宮市・Wさま)

お庭の手入れや
家庭菜園であれば
体を動かすことも
厭わないです
(岐阜市・Mさま)



お庭近くの窓際が
1番心地よいです
(神戸町・Hさま)



キッチンからお庭が
常に見えることが好き
(岐阜市・Wさま)

庭が家の一部だと
感じるようになりました
(瑞穂市・Gさま)

朝、ロールスクリーンに映る
木のかげがとても素敵で、
早起きが楽しくなりました
(羽島市・Mさま)

「たしかな家でゆたかに暮らす」ために大切にしていることがカタチになったモデルハウス。
見て、ふれて、相談して、心地よさを五感でたしかめてみませんか。



モデルハウス見学予約

clásico カタログ

目次

- ・ ごあいさつ
- ・ 大切にしていること（設計編①）「住まいと暮らし」
- ・ 大切にしていること（設計編②）「住まいと庭」
- ・ 大切にしていること（設計編③）「住まいと家具」
- ・ 大切にしていること（設計編④） モデルハウスのプラン紹介
- ・ 大切にしていること（構造編①）「断熱編」
- ・ 大切にしていること（構造編②）「耐震・耐火・耐水編」
- ・ 大切にしていること（構造編③）「気密・換気編」
- ・ 家づくりスケジュール（家づくりの全体の流れ・お客様の流れ・ポイント）
- ・ ご相談から設計申し込みまでの流れ
- ・ 資金計画・保証制度・アフターメンテナンス制度
- ・ 野村建設 100年の歴史
- ・ モデルハウス 見学案内
- ・ イベント案内（暮らしのイベント・住まいのお手入れ会）
- ・ SNS紹介

以上17ページに渡る内容の詰まった冊子となっています。
ぜひダウンロードしていただき、ご一読ください。



新しい暮らし、ここから。

clásico